

2019年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が保有する投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて年金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当社では、ご契約の申込時や各種お手続きにおいて、保険料などを現金でお預かりすることはありません。お客さまが保険金などをお受取り後に新たなご契約にご加入される際にも、保険料を現金や小切手でお預かりすることや、個人名義や代理店名義の口座など、当社名義以外の口座にお振込をお願いすることはありません。ご心配・ご不審な点がございましたら、下記コールセンターまでご連絡をお願いします。

お電話でのお問い合わせ先

ジブラルタ生命コールセンター

●一般のお客さま

ミナ ジブ ロック
0120-37-2269 通話料無料

●教職員のお客さま

ミナ キョウ イク
0120-37-9419 通話料無料

受付時間 平日 9:00～18:00 / 土曜 9:00～17:00 (日・祝・12/31～1/3を除く)

2020年7月作成

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。
さて、2019年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。当期の特別勘定の運用につきましては以下のとおりとなっております。

今後ともご期待にお応えすべく運用力の強化に努めてまいりますので、一層のお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

1. 市場動向(2019年4月1日～2020年3月31日)

【市場動向】

2019年度の相場は、米中間の通商問題を背景に不安定な動きをしつつも、年明けまでは堅調に推移しましたが、第4四半期に発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、景気先行き見通しが悪化したことから、株式をはじめとするリスク資産の価格は大幅に下落しました。

国内株式市場は、米中間の通商問題の悪化懸念から下落する場面もありましたが、年末にかけて米中間協議の進展期待などを背景にゆるやかな上昇基調となりました。しかし、第4四半期においては新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けてリスク資産からの逃避行動が強まり、大幅に下落しました。国内債券は、年度前半は米中間の通商問題の激化懸念などを背景に利回りは低下基調で推移していましたが、その後は日銀による追加緩和観測の後退で上昇に転じました。第4四半期においては、新型コロナウイルスの感染拡大により利回りは一時的に低下しましたが、国債増発懸念から利回りは急上昇しました。

米国株式市場は、米中間の通商問題を背景に不安定な推移を続けていましたが、米国連邦準備理事会（FRB）が利下げを実施したことなどが好感され、秋口以降は上昇基調となりました。その後、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けてリスク資産からの逃避行動が強まり、大幅に下落しました。米国債券は、年度前半は米中間の通商問題の激化懸念やFRBによる利下げ観測などを背景に利回りは低下基調で推移しましたが、その後は堅調なマクロ経済環境から安定的に推移しました。しかし、第4四半期には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気先行き見通しの悪化を受けてFRBが大幅利下げを実施したため、利回りは急低下しました。

○最低年金原資保証タイプ

- (1) 当期の運用方針及び運用内容
- 運用の基本方針は、国内外の株式・国内外の公社債・短期金融商品等を組み合わせ、リスク低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。資産配分は「株式30%、債券（含、短期金融商品等）70%」を基本配分とした上で市場環境等の変化に対応するために、±20%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、株式及び債券の内訳はリスクを抑制するため主に円貨建有価証券等で行います。
- 当期につきましては上記の基本方針の下、債券（含、短期金融商品等）部分についてマイナス金利環境に配慮したポートフォリオを構築し運用を行ってまいりました。
- また、上記のような市場動向の下、今期のユニットバリューの伸び率は▲3.44%となりました。
- (2) 来期の運用方針
- 運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

○特別勘定選択タイプ

- (1) 当期の運用方針及び運用内容
- 運用の基本方針は、ワールド・ミックス40、ワールド・ミックス60、ワールド・ミックス80については主として日本の株式・公社債等および海外の株式・公社債等を運用対象とする投資信託を組み合わせることにより、リスクの低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。基本資産配分及び資産別配分につきましては表1の通りです。また、市場環境の変化に対応するため±5%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、マネープールについては円建ての短期金融商品等で運用し、流動性を十分配慮した運用を目指しております。
- 当期につきましても上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。また、上記のような市場動向の下で、資産配分を基本資産配分の許容範囲内に収めつつ、投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行った結果、当期のユニットバリューの伸び率は、ワールド・ミックス40で▲5.59%、ワールド・ミックス60で▲8.44%、ワールド・ミックス80で▲11.42%となりました。
- (2) 来期の運用方針
- 運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

〈表1〉
〈基本資産配分〉

特別勘定名	株式	債券(含、短期金融商品等)
ワールド・ミックス40 (バランス指向)	40%	60%
ワールド・ミックス60 (成長指向)	60%	40%
ワールド・ミックス80 (積極指向)	80%	20%

〈資産別配分〉

特別勘定名	国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
ワールド・ミックス40 (バランス指向)	27%	13%	30%	30%
ワールド・ミックス60 (成長指向)	40%	20%	20%	20%
ワールド・ミックス80 (積極指向)	60%	20%	16%	4%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(百万円)
最低年金原資保証タイプ	12	35
特別勘定選択タイプ	15	44
合計	27	79

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	122.6035		150.6684		158.1751		151.7946	
2019年4月末	122.9324	0.27%	150.2616	-0.27%	157.9372	-0.15%	151.6518	-0.09%
2019年5月末	120.8312	-1.45%	145.9609	-3.12%	151.3442	-4.32%	144.0554	-5.10%
2019年6月末	122.2054	-0.32%	150.2991	-0.25%	157.3068	-0.55%	150.4990	-0.85%
2019年7月末	122.5787	-0.02%	150.0646	-0.40%	156.8474	-0.84%	149.7922	-1.32%
2019年8月末	122.3900	-0.17%	147.8262	-1.89%	152.9523	-3.30%	145.2857	-4.29%
2019年9月末	123.5535	0.77%	151.0281	0.24%	158.4351	0.16%	151.7935	0.00%
2019年10月末	124.9181	1.89%	153.3190	1.76%	161.8097	2.30%	155.6688	2.55%
2019年11月末	125.2031	2.12%	155.0354	2.90%	164.8224	4.20%	159.0974	4.81%
2019年12月末	125.3495	2.24%	154.5344	2.57%	164.4399	3.96%	158.5992	4.48%
2020年1月末	124.7793	1.77%	154.5602	2.58%	163.8142	3.57%	157.1170	3.51%
2020年2月末	121.6263	-0.80%	149.5675	-0.73%	155.5610	-1.65%	146.6524	-3.39%
2020年3月末	118.3813	-3.44%	142.2443	-5.59%	144.8234	-8.44%	134.4532	-11.42%

(注) ユニットバリューとは、各特別勘定の運用開始時を100として、「持ち分1口当たりの価値」を意味します。
運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。
マネープールについては2019年度の残高はございません。

4. 資産の内訳

(2018年度末)

(単位：千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	128,811	3.4	1,193	2.3	363	3.3	2,008	6.1
公社債	2,516,114	65.8	—	—	—	—	—	—
株式	1,162,124	30.4	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式等	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	49,809	95.5	10,472	94.9	30,762	93.9
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	15,367	0.4	1,163	2.2	193	1.8	—	—
合計	3,822,419	100.0	52,166	100.0	11,029	100.0	32,770	100.0

(2019年度末)

(単位：千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
現預金・コールローン	78,593	2.0	1,062	2.4	284	2.8	1,956	7.5
公社債	2,463,727	64.0	—	—	—	—	—	—
株式	1,098,141	28.5	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式等	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	41,207	95.0	9,637	95.4	24,229	92.5
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	206,994	5.4	1,109	2.6	177	1.8	—	—
合計	3,847,456	100.0	43,379	100.0	10,098	100.0	26,185	100.0

(注) 2019年度末、2018年度末ともマネープールの残高はございません。

5. 運用収支状況(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:千円)

項目	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額		金 額		金 額		金 額	
	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度
利息配当金等収入	48,169	54,843	3,952	2,034	228	212	—	1,260
有価証券売却益	16,245	57,248	—	—	—	—	—	—
有価証券償還益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価益	272,866	225,701	15,122	11,102	4,381	3,376	10,935	6,635
為替差益	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品収益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券売却損	18,102	23,092	—	—	—	—	—	—
有価証券償還損	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価損	311,794	403,092	18,216	15,122	4,480	4,381	10,929	10,935
為替差損	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品費用	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の費用	23	46	—	—	—	—	—	—
収 支 差 計	7,361	▲88,438	858	▲1,986	128	▲792	5	▲3,039

(注) 2019年度末、2018年度末ともマネーパールの残高はございません。

6. 国内公社債主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 銘柄の明細(保有上位10銘柄)

順位	銘柄名	種別	額面(千円)	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	第142回 利付国債(5年)	国 債	425,000	101.02	429,336	17.4
2	第324回 利付国債(10年)	国 債	264,000	102.09	269,524	10.9
3	第150回 利付国債(20年)	国 債	160,000	116.22	185,956	7.5
4	第113回 利付国債(20年)	国 債	133,000	119.95	159,528	6.5
5	第148回 利付国債(20年)	国 債	119,000	117.27	139,545	5.7
6	第138回 利付国債(5年)	国 債	130,000	100.82	131,068	5.3
7	第326回 利付国債(10年)	国 債	115,000	102.29	117,637	4.8
8	第 29回 利付国債(30年)	国 債	75,000	137.35	103,015	4.2
9	第154回 利付国債(20年)	国 債	90,000	113.98	102,582	4.2
10	第 4回 利付国債(40年)	国 債	62,000	151.69	94,045	3.8

(2) 種類別保有状況

(単位:千円、%)

項 目	2018年度末		2019年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
国 債	2,516,114	100.0	2,463,727	100.0

○特別勘定選択タイプ

2019年度末、2018年度末とも国内公社債は保有しておりません。

7. 国内株式主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 保有上位30銘柄

(単位:株、千円、%)

順位	銘柄名	2019年度末				
		業種	株数	時価単価	時価額	構成比
1	トヨタ自動車	輸送用機器	6,200	6,501	40,306	3.7
2	ソニー	電気機器	3,500	6,421	22,473	2.0
3	日本電信電話	情報・通信業	7,300	2,576	18,801	1.7
4	キーエンス	電気機器	500	34,830	17,415	1.6
5	ソフトバンクグループ	情報・通信業	4,400	3,788	16,667	1.5
6	武田薬品工業	医薬品	4,600	3,308	15,216	1.4
7	三菱UFJフィナンシャルグループ	銀行業	37,400	403	15,072	1.4
8	NTTドコモ	情報・通信業	4,000	3,377	13,508	1.2
9	KDDI	情報・通信業	4,100	3,190	13,079	1.2
10	任天堂	その他製品	300	41,610	12,483	1.1
11	第一三共	医薬品	1,600	7,434	11,894	1.1
12	花王	化学	1,300	8,830	11,479	1.0
13	リクルートホールディングス	サービス業	3,800	2,796	10,624	1.0
14	本田技研工業	輸送用機器	4,300	2,430	10,449	1.0
15	HOYA	精密機器	1,100	9,200	10,120	0.9
16	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	3,700	2,623	9,705	0.9
17	信越化学工業	化学	900	10,730	9,657	0.9
18	東京海上ホールディングス	保険業	1,900	4,950	9,405	0.9
19	ダイキン工業	機械	700	13,170	9,219	0.8
20	SMC	機械	200	45,750	9,150	0.8
21	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	73,900	124	9,134	0.8
22	村田製作所	電気機器	1,600	5,472	8,755	0.8
23	三菱商事	卸売業	3,800	2,292	8,707	0.8
24	東海旅客鉄道	陸運業	500	17,320	8,660	0.8
25	伊藤忠商事	卸売業	3,800	2,243	8,521	0.8
26	日立製作所	電気機器	2,700	3,143	8,486	0.8
27	オリエンタルランド	サービス業	600	13,820	8,292	0.8
28	アステラス製薬	医薬品	4,900	1,671	8,187	0.7
29	東京エレクトロン	電気機器	400	20,355	8,142	0.7
30	日本電産	電気機器	1,400	5,607	7,849	0.7

(2) 業種別保有状況

(単位:千円、%)

業種名	2018年度末		2019年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
水産・農林	1,832	0.2	984	0.1
鉱業	3,434	0.3	2,427	0.2
建設業	35,987	3.1	29,685	2.7
食料品	51,611	4.4	47,555	4.3
繊維製品	8,314	0.7	5,322	0.5
パルプ・紙	3,719	0.3	3,078	0.3
化学	85,887	7.4	84,453	7.7
医薬品	58,702	5.1	73,583	6.7
石油石炭製品	7,067	0.6	4,941	0.5
ゴム製品	9,297	0.8	7,094	0.6
ガラス土石製品	10,287	0.9	8,080	0.7
鉄鋼	11,141	1.0	6,626	0.6
非鉄金属	9,346	0.8	7,041	0.6
金属製品	7,008	0.6	6,274	0.6
機械	61,315	5.3	55,348	5.0
電気機器	156,921	13.5	157,498	14.3
輸送用機器	90,206	7.8	78,252	7.1
精密機器	24,237	2.1	28,350	2.6
その他製品	22,156	1.9	25,035	2.3
電気・ガス業	22,839	2.0	19,766	1.8
陸運業	56,210	4.8	50,031	4.6
海運業	1,810	0.2	1,448	0.1
空運業	6,756	0.6	4,166	0.4
倉庫・輸送	1,805	0.2	1,479	0.1
情報・通信業	92,757	8.0	104,711	9.5
卸売業	55,656	4.8	52,224	4.8
小売業	58,076	5.0	52,295	4.8
銀行業	72,083	6.2	58,196	5.3
証券商品先物	9,536	0.8	8,603	0.8
保険業	25,203	2.2	24,042	2.2
その他金融業	13,334	1.1	12,072	1.1
不動産業	29,461	2.5	23,752	2.2
サービス業	58,113	5.0	53,717	4.9
全体	1,162,124	100.0	1,098,141	100.0

○特別勘定選択タイプ

2019年度末、2018年度末とも国内株式は保有しておりません。

8. 外国公社債主要銘柄・外国株式等主要銘柄

2019年度末、2018年度末とも最低年金原資保証タイプ、特別勘定選択タイプにおいて外国公社債、外国株式等は保有しておりません。

9. その他の証券主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

2019年度末、2018年度末ともその他の証券は保有しておりません。

○特別勘定選択タイプ

ワールド・ミックス40

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	バランス30VA1(適格機関投資家専用)	投資信託	21,363,333	1.6937	36,183	87.8
2	日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	投資信託	2,730,218	1.8403	5,024	12.2

ワールド・ミックス60

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	バランス50VA1(適格機関投資家専用)	投資信託	4,234,605	1.8697	7,917	82.2
2	日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	投資信託	934,618	1.8403	1,719	17.8

ワールド・ミックス80

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額(千円)	構成比(%)
1	マイセクション75VA1(適格機関投資家専用)	投資信託	9,762,067	2.0508	20,020	82.6
2	日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	投資信託	2,287,276	1.8403	4,209	17.4